

「24時間テレビ」で書道パフォーマンスが放映されました

8月27日(日)、KKTの「24時間テレビ」で、本校書道部の書道パフォーマンスがライブ中継で紹介されました。今回は、8月6日に愛媛県で開催された「書道パフォーマンス甲子園」で披露した熊本地震からの復興祈願と全国からの支援への感謝をテーマにした作品を制作しました。会場のイオンモール熊本には多くのお客さんと、本校からの応援団が集まり、多くの方々が見守る中、部員たちの心のこもった作品が完成し、会場は感動に包まれました。



小学生ものづくり教室を開催しました

8月22日(火)と24日(木)の2日間で電子機械科3年生による、小学生ものづくり教室～楽しいメカトロニクス「光る本立て」をつくらう～を開催しました。初日は木倉小学校の児童5名が、2日目は御船小学校の児童8名が参加し、楽しい半日を送りました。細かな組み立てに悪戦苦闘する子もいましたが、本校生がよく助けてくれました。ハンダ付けの時は小学生も頼りにしている様子でした。



復興元年 船高生の夏休みの記録♪ さよなら夏、ようこそ秋

1年特進クラス学習合宿

8月24日(木)～25日(金)、進路目標の実現に向けた自学力の向上を目的に学習合宿を実施しました。1泊2日の日程で、内容は、進路講座、英・数・国の特別講座、レクレーション、自学自習などでした。級友との学習合宿を通して、お互いに刺激をうけ、有意義な時間を過ごすことができました。



御船町があーっぱ祭りにボランティアとして参加しました

8月13日(日)地元御船町のお祭り「があーっぱ祭り」が開催され、本校生もボランティアとして参加しました。まず、午前の部では、山車・神輿のパレードがあり、本校生もはっぴ姿で賽銭箱や山車を曳き、一役を担いました。午後の部、夜の部でも、こども向けコーナーや総踊りなどでボランティアを行いました。



校長室より

古代の日本人が「入れ墨」をしていたということは「魏志倭人伝」にも書かれていることだが、御船高校には「入れ墨」をした女性の土偶がある。これは、益城町の秋永遺跡から出土した弥生時代後期のものであるらしいが、乳房の周りに明らかな入れ墨の文様が見える。海洋民族であった日本人の祖先は、潜水漁法をして魚や貝を捕獲していた。そのときにサメなどの危険な生き物から身を守るために「入れ墨」をしていたが、時代の流れとともに「入れ墨」が装飾となっていったと言われている。御船高校所蔵の、この土偶から、古代は女性も入れ墨をしていたということが分かるのである。(校長 西澤 頼孝)



御船高校所蔵「人面付土器」



創立96年
地域で学び、見つめる未来
広がる、わたしの可能性

<http://sh.higo.ed.jp/mifune>

御船高校 検索

